



平成 25 年 2 月 6 日

各 位

上場会社名 ヤマハ株式会社
代表者 代表取締役社長 梅村 充
(コード番号 7951)
問合せ先責任者 経営管理部長 山畑 聡
(TEL 053-460-2158)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）において、下記の通り特別損失を計上することといたしましたので、その概要につきお知らせいたします。また、平成 24 年 10 月 31 日に公表しました平成 25 年 3 月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

7 月 31 日公表の国内事業構造改革に伴い、国内営業・半導体事業の要員対策費用および営業事業所閉鎖費用等として、当第 3 四半期累計期間において構造改革費用 22.8 億円を計上いたしました。また、平成 25 年 3 月期通期においては、32.9 億円の発生を見込んでおります。

2. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	367,500	11,000	9,000	3,500	18.08
今回修正予想 (B)	365,000	7,000	6,000	0	0.00
増減額 (B - A)	△2,500	△4,000	△3,000	△3,500	
増減率 (%)	△0.7%	△36.4%	△33.3%	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	356,616	8,110	7,255	△29,381	△151.73

修正の理由

平成 25 年 3 月期通期の連結業績予想につきましては、前回予想に比べて減収減益を見込んでおります。セグメント別には、楽器事業および AV・IT 事業は、為替影響を除く実質減収及び減産による製造損益悪化等により減益、電子部品事業は、販売が予想を下回る事等により減収減益、その他の事業においても減収を見込んでおります。

なお、国内事業構造改革に関連する費用として当初 17.7 億円を見込んでおりましたが、要員対策費用が予想を上回ったことおよび営業事業所の閉鎖に伴う処分方針が決定したことにより、32.9 億円の特別損失を織り込んでいます。

(注) 上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上